



令和8年4月30日発行 第38号



今年度初めての保護者会ではご家庭の役割と保育園の役割についてお話しさせていただきました。ご家庭では、お子さんにたっぷり温かな愛情を注いでいただきたいと思います。そして保育園では、子どもたちの社会性の育ちを大切にしながら、遊びを通してさまざまな経験ができるようにしていきたいと考えています。一人ひとりの育ちに寄り添いながら、どのように関わっていくのがよいかを、職員みんなで話し合いながら進めていきます。

今回は、4月の職員会議での話し合いの一場面をご紹介します。  
 えみの森では、環境を通して子どもたちが生活の仕方を学んでいけるようにしています。体育用マットと積み木を組み合わせて、子どもたちは実にさまざまな遊びを生み出している、重要な遊具に位置づけられています。その置き場所について話し合いが行われました。これまで職員トイレ近くのスペースに置いていたのですが、入り口の引き戸に手を挟んでしまう危険があるのではないかと意見が出ました。そこで「戸を外してはどうか」という案や、「別の場所に移してはどうか」といった案、さらにはボルダリング用の厚いマットとの兼ね合いを考える意見も出されました。話し合いでは、  
 ・子どもたちが大人の手を借りず自分で出し入れし、片付けまでできるか  
 ・ボルダリングの石の硬さも考え、高く積み上げにくい安全な場所はどこか  
 という2つのポイントを大切にしながら、実際に動かして確かめていきました。こうした検証には30分ほどの時間がかかりましたが、ようやく納得のいく置き場所が決まりました。「この場所に置いてみて子どもたちの動きを見つつ、ダメだったらまた話し合しましょう」と。このように、どんな小さなことでも子どもたちのことを中心に考え、丁寧に向き合う職員の姿勢を改めて感じる事ができ、心が温かくなる会議のひとつとなりました。

魁新報のこどもしんぶん「先が見通せるお守り」の記事があり、透明なアクリル素材にプログラム加工されたお守りに惹かれて一昨年秋に大阪府の大鳥大社に娘と御参りに行き参拝後に授与所へ行っていただきました。先が見通せる綺麗なお守りを大社にさげると暖かい風が吹いて風鈴の音色が響き渡り歓迎されているように感じた。境内の植物が描かれた四季の御朱印帳が綺麗で初穂料を納めて春の御朱印帳をいただく事にしました。次に聖徳太子が建立した四天王寺に向かい参拝後に納経所で御朱印をいただいた。神社の御朱印帳だけでなく大丈夫かな？と気になったが問題はなかった。  
 先月、中尊寺に参拝にいき金色堂で寺院用に御朱印帳をいただいた。境内は広くて御朱印所がたくさんあり、お宮参りに訪れたご家族もおられた。白山神社がありそこでは神社の御朱印帳にいただいた。  
 神社や寺院、お城を巡る旅は修学旅行などを思い出しながらも感じ方がちがいで、荘厳な雰囲気や木漏れ日の中でゆっくり境内を歩いて参拝すると清々しい気持ちになる。御朱印も様々なものがあり楽しみで、お守りがきっかけで良い縁ができたと思う。

職員のおさそ

保育士 藤原 美紀子

<p><b>0歳児 つぼみ組</b></p> <p>今月で1歳になるさほちゃんが入園しました。お母さんと一緒に遊びに来ていたのでずいぶん動き回り遊べるようになってきました。慣れるまで泣く事が多いと思いますが、安心して遊べるよう関わっていききたいと思います。天気の良い日は広場でたくさん動いて遊びましょうね。(美由紀)</p> 	<p><b>1歳児 くるみ組</b></p> <p>大人の話をしっかり分かり、会話が成り立ったり、仕草で返す子ども達です。こんなに小さいのにちゃ〜んと理解してるんだ…と、驚かされっぱなしの毎日です。「お外に行こう〜。」と話すとお喜びで、帽子をお友達に渡したり自分でかぶったりしている子ども達ですよ。          ゆいちゃんが入園して5名になったくるみ組です。天気の良い日は広場で体を動かして遊びましょうね。(美由紀)</p>	<p><b>2歳児 ほし組</b></p> <p>新しい環境にも少しずつ慣れてきて外遊びに出る時の身支度や食事前におしぼりを準備する事なども自分でやってみようとしています。遊戯室や広場での遊びも年上児の真似をしたり一緒に遊んだりしてとても楽しそうです。暖かくなってきたので砂遊びや虫探しなどたくさん楽しみたいです。          (美紀子)</p>
<p><b>3歳児 つき組</b></p> <p>バスに乗りこいのぼりを見に行った時におしゃべりがはずみととても楽しそうな子ども達。小さい子が泣くと心配してくれました。元気におよぐこいのぼりに負けないくらいに、広場での遊びを楽しみ、まちさんぽなどの行事も楽しみたいです！          (3歳児 美紀子)</p> 	<p><b>4歳児 にじ組</b></p> <p>にじ組になって1か月が経ちました。新しい環境に慣れながら気の合う友達と好きな遊びを楽しむ子ども達です。遊びの中でトラブルも見られるようになりその中で自分たちで解決する力を身につけられるようにしたり、相手の気持ちも気づけるようなかかわりをしていきたいと思っています。遊びやすい気候になり思い切り遊ぶことと思います。その反面、新年度の疲れも出てくると思いますので体調に留意していきたいと思っています。(美補)</p>	<p><b>5歳児 そら組</b></p> <p>あっという間の一か月。子ども達なりにそら組の生活の仕方に慣れてきている様子が見られますよ。戸外では生き物探しに草花集めに鬼ごっこ。生き物は育ててみたいという気持ちもありご飯をあげながら観察していますよ。まだまだ話し合う。よりも自分の思いを優先してしまう場面もあります。生活をしていく中で子ども達とこういう時はどうしたらいいのか。など話し合う機会を積み重ねて「相手の思いに気づく」を大切にしていきたいです。(美音)</p>

新入園児のご紹介

5月より2名のお友達が入園しました。えみの森、園児数が28人になりましたよ。これからは、暖かな春の日差しのもと、お外でたくさんあそびましょうね。



1歳児・くるみ組



2人とも入園前から、何度も保育園に遊びに来ていたので、すぐに楽しく過ごせるかな。

5月の予定と園目標

・春の自然に触れ友達や保育者と一緒に戸外遊びを楽しむ。

日	曜	予 定	研修会・他
7	土		
11	月	クラス便り発行	
12	火	歯科検診・内科健診	架け橋プログラム研修会Ⅰ (陽菜)
13	水	お弁当給食	
14	木	ひだまりるーむ	
15	金		由利本荘・にかほ地区合同 役員会 (園長・陽菜)
16	土		東由利小学校運動会
18	月		秋田県保育士会幹事会 (美由紀)
19	火	個人面談開始 (5/21 まで)	
20	水	座禅会	
22	金	消防署員立ち合いの避難訓練	
25	月		
26	火	職員会議	
27	水	歯みがきチェック (年中)	
28	木	園内研修	
29	金	身体測定	由利本荘・にかほ地区合同 園長・主任研修 (園長・陽菜)



春になり、広場や園庭には春の風物詩。つくしがたくさん生えてきました。それに気づいた年長児は、昨年、つくしの佃煮を作ったことを思い出し、今年もやりたいと担任に伝えました。つくしを採り、頭、袴を協力して外しました。つくしを茹でて、醤油やお砂糖で味付けをして、佃煮の完成です。年長児の取り組みに、下のクラスの子ども達も興味津々で見学に来ています。味付けをお手伝いしたいと下のクラスの子が言うと、やらせてあげる優しい年長さん。この活動は4日間も続きました。給食の時に食べると。「そう！これこれ！この味！」と美味しく食べました。子ども達の「やってみたい！」という興味には可能な限り答えながら、毎日を過ごしていきたいと思えます。



## 家族参観日



新役員のみなさま、今年1年  
よろしくお願ひします。



4月4日(土)家族参観日と保護者会総会が行われました。新役員もスムーズに決まりました。クラス懇談会では保護者同士の顔合わせや担任からの思いをお伝えしました。給食試食では、炊き込みご飯・おからサラダ・手作りのヨーグルトを楽しんでいただきました。子ども達が大好きなメニューに興味をもっていただき、レシピを参考に今度お家でも作ってみようかな〜との声も聞かれましたよ。

## 花まつい・蔵地区散歩



蔵立寺でお釈迦様のお誕生を祝う「花まつり」に参加しました。理事長さんより花まつりの由来を聞き、小さなお釈迦様に甘茶かけをしました。これからも健やかな成長を見守ってあげたいと思います。

花まつりの後は、久しぶりに蔵地区を散歩しました。元気な子ども達の声にお家から出てきてくれた方もおりました。窓越しにいちよう館のおばあちゃん達ともお話ししました。「また今度遊びに来るからね〜!」と約束しましたよ。



## 救急救命講習会



家族参観日後の午後、消防東由利分署のご協力をいただき、救急救命講習会を行いました。心肺蘇生法やAEDの使い方などを教えていただきました。万が一の時の為、基礎的なことを確認する良い機会となりました。

## 歯磨き指導日



歯科衛生士さんによる歯磨き指導日。紙芝居や歯の模型を使ってお話してくださいました。1番大事な事は、夜の仕上げ磨きです。ぜひ、お子様の歯を守る為、仕上げ磨き、頑張ってくださいね。

## 宿のこいのぼり



桜が満開の日、宿の河川公園に鯉のぼりを見に行きました。今年も宿自治会からの依頼で学童1匹、園児2匹を制作しました。元気に泳ぐ鯉のぼりのように成長してほしいですね。

## 民生委員の方々と...



民生委員の方々が保育園を訪れ、グラウンドの石拾い、テントの設営をしてくださりました。グラウンドでは、子ども達も一緒に石拾いのお手伝い。「どこから来たの?」など気さくに話しかける子ども達もあり、会話をしながらの作業でしたよ。

## キノコの駒うち



今年のキノコの駒うちは開催以来、初めての雨でした。その為、駒うちは小屋の中で行いました。お手伝いの方も多く、みんなで駒うちを楽しみました。小屋の中には、「コンコン」と金づちで駒を叩く心地よい音が響き渡りました。駒うち後は、小雨になり、恒例のシャボン玉遊びを楽しむことが出来ましたよ。毎年、貴重な体験、ありがとうございます。



駒うちの様子は4/30(木)のさきがけ新聞に掲載され、ケーブルテレビでは5/1(金)に放送予定です。ぜひ、ご覧ください。

## ありがとうございます



そら組、高橋 輝君の祖祖父である阿部清太郎さんが、保育園の街灯のペンキをご厚意で塗り直して下さいました。おじいちゃんも子ども達から羨望の眼差しで見守られる中、てきぱきと作業しておりました。6月の参観日は、おじいちゃんに教わりながら親子で園庭の遊具のペンキ塗り直しにチャレンジしようかと計画中です。



## 子ども達の遊びから

戸外遊びが活発になってきました。砂や、水を触る、掘る、見立てる。壘をジャンプしてバランスを取ったり、登ったり、降りたり、全身を使って遊ぶ、子ども達ですよ。

